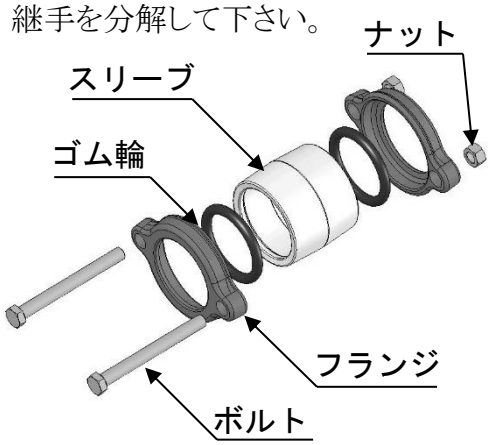
ドレッサージョイント
施工手順（50～200 用）

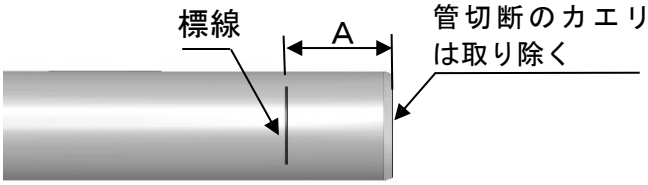
① 継手分解

継手を分解して下さい。



② 標線記入

挿し口の清掃を行い、管端から**A寸**の位置に**標線**を記入して下さい。



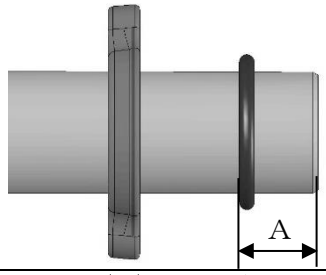
■A寸表

呼び径	塩ビ管	石綿管
50	45	35
65	50	－
75		40
100	55	45
125	60	
150	65	50
200	70	60
許容差	±5	

③ 部品挿入

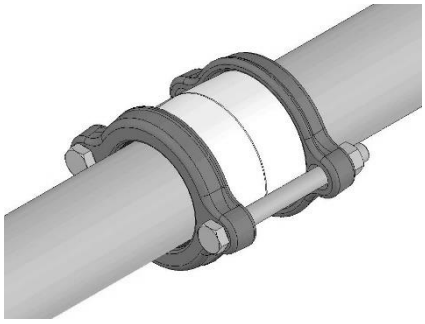
管にフランジを通し，接合部管端をきれいに拭いた後、ゴム輪を**標線の位置まで**挿入して下さい。

注）ゴム輪を挿入する際、**ねじれがない様**にして下さい。



④ 仮締め

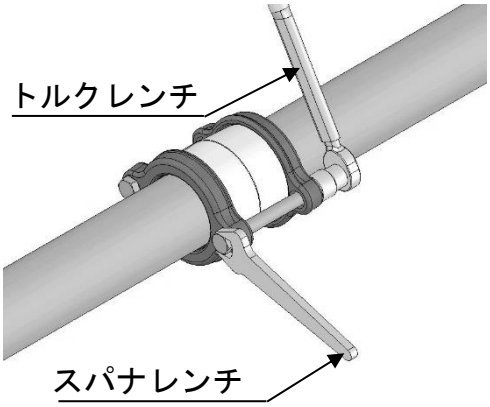
スリーブの両受口に管を挿入し、両側のフランジにボルトを通した後、フランジ・スリーブと接続管の**管軸を合わせて**、ナットを**手締め**にて仮締めして下さい。



⑤ 本締め

ボルト・ナットを、**数回にわたり均等に本締め**して下さい。

（標準締付トルク表参照）



■標準締付トルク表

呼び径	標準締付トルク〔N・m〕		ボルト数	ボルトサイズ
	VP 石綿管	VH		
50～75	40	40	2	M16
100			3	
125				
150		50		
200	60		4	M20

注）**過剰な締付トルク**での施工は漏水の原因となります。

(株)川西水道機器　TEL：087-805-0001（施工コールセンター）
FAX：087-877-2801

2018.12.04

標線位置 A寸メジャー 5 [cm] （管端側）10